

地域おこし協力隊だより

過去の記事はコチラ！



現在、高梁市では8名の地域おこし協力隊員が活動しています。
今月は4名の隊員の活動についてご紹介します。



ねもと りかこ
根本梨香子 千葉県木更津市出身

【ミッション】

吉備国際大学シャルム
観光振興に関する活動

観光用の
Instagramフォロー
よろしくお願いします



応募方法は
こちらから



ワン！ダフルフォトラリー2026 春夏 開催中！



昨年開催した「ワン！ダフルフォトラリー秋冬」では、多くの皆さまにご参加いただき、「また開催してほしい」という嬉しい声をたくさんいただきました。そこで現在、「ワン！ダフルフォトラリー2026 春夏」を開催しています。

この企画は、愛犬と高梁市の魅力を一緒に撮影し、Instagramへ投稿していただくフォトラリーです。観光スポットや美しい景色はもちろん、「高梁といえばこれ！」と思う場所や食べ物、愛犬との日常や地域の方とのふれあいなど、高梁の魅力が伝わる写真を募集しています。皆さまの投稿を通して、高梁市の魅力を全国へ発信していきたいと考えています。愛犬と一緒に高梁市を巡りながら、ぜひご参加ください。



おの ともゆき
小野智行 京都府京都市出身

【ミッション】

- ・地域の防災力を強化
- ・防災で地域の魅力化
- ・市民の自助をサポート



↑ オリジナル災害対応カード



話し合おう！「災害時、どう動く？」



皆さん、こんにちは！大雨のとき、どう動くのが"正解"か、気になりますよね。実は、場所や建物、そこで過ごす人によってまるで違います。

私は協力隊として、お年寄りや子どもなど、災害時に配慮の必要な方の施設で、その場所に合った備えづくりをお手伝いしています。たとえば、ある施設は建物の中で待機するのが安全。別の施設は、近くの学校の二階に避難するのが安全。同じ大雨でも、それぞれの"正解"は全然別でした。

だからまず、施設の皆さんと一緒に考えます。「すぐ避難を始めるか、建物で待つか」。迷う場面を話し合い、この施設ならどうするかを決めます。次に、それを形にします。ある施設では、役割ごとに緑と青で色分けしたカードを用意しました。上からめくるだけで、誰でも同じように動けます。あとは避難訓練で動いて、うまくいかない所をまた直します。

これはご家庭でも同じです。わが家は、外へ逃げるのが正解か、それとも二階で待つのが正解か。「知らせが出たらどう動くか」を一度話し、紙に書いて貼っておくだけで、災害時の行動は驚くほど変わります。

安全な動きは、家ごと・地域ごとに違います。わが家の"正解"を、皆さんと一緒に話し合うことで、見つけていきましょう。

地域おこし協力隊だより

過去の記事はコチラ！



現在、高梁市では8名の地域おこし協力隊員が活動しています。
 今月は4名の隊員の活動についてご紹介します。

サッカー教室



のまちこゆき
 野町香好 高知県高知市出身

【ミッション】
 吉備国際大学シャルム
 教育に関する活動

Instagramフォロー
 お願いします！



先日、成羽学童保育を訪問し、小学1年生から6年生まで計42名を対象にサッカー教室を開催しました。

暑い日が続く、子どもたちが外で思い切り遊ぶ機会が減っていることに加え、学童保育での活動が同じ内容になりやすい時期でもあります。そこで、楽しみながら体を動かせる機会としてサッカー教室を開催しました。

教室では、準備運動として鬼ごっこやボール運びゲームを行いました。ゲームを通して体を温めるだけでなく、サッカーでも大切な「仲間と協力すること」や「声を掛け合うこと」を意識できる内容を取り入れました。その後はパスやドリブルの練習、最後には試合を行いました。

教室の最後には、「また来てほしい！」「来年もやりたい！」という声もたくさん聞くことができ、子どもたちの笑顔あふれる時間となりました。地域おこし協力隊として、今後もスポーツを通じて子どもたちが運動を楽しみ、体を動かすことを身近に感じられるきっかけづくりに取り組んでいきたいと思っています。



やだりな
 矢田里菜 青森県八戸市出身

【ミッション】
 SNSによる情報発信促進と
 映像制作。地域住民との
 共創によるまちづくり



協力隊の活動
 Instagramを
 チェック！

TAKAHASHI_KYORYOKUTAI

情報発信の相談、大歓迎です！

takahashiyada22@gmail.com

夏休みの体験教室と東京イベント！

夏本番を迎え、ジリジリとした日差しとともにセミの元気な声が響き渡る季節となりましたね！

7月末、吉備川上ふれあい漫画美術館の体験教室にて講師を務めさせていただきました。レーザー刻印機という機械を使い、自分の描いた絵を木に彫り込んで世界にひとつだけのキーホルダーを作る体験です。「できた！」と目を輝かせて大喜びする子どもたちの笑顔に、私もたくさんの元気をもらいました！

また、8月1日には東京へ赴き、高梁に住んでみたい方を増やすための移住促進イベントを開催しました。都会にお住まいの方々に、高梁の魅力や美味しい食べ物、心地よい暮らしの様子を直接お話ししてきました。

「ぜひ高梁に行ってみたい！」と目を輝かせる参加者の方々の姿に、私自身も改めて地域の良さを実感する熱い一日となりました。

子どもたちの元気な笑顔と全国からの応援を糧に、この夏も元気に活動していきます！

